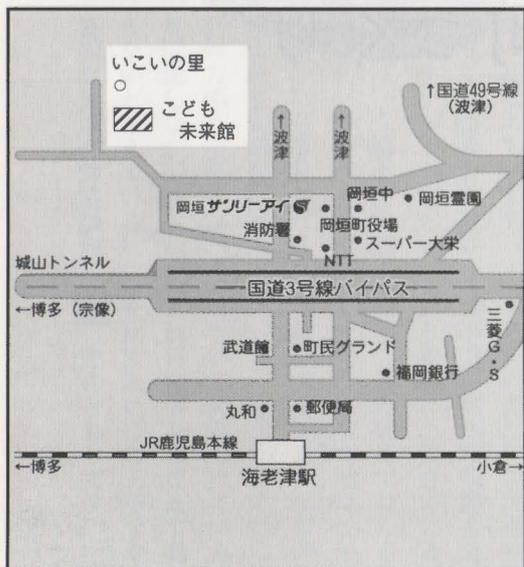




木の香り
木のぬくもり



5月9日「こども未来館」がいこいの里にオープンしました。

「こども未来館」は将来を担う子どもたちが、社会の一員として地域や人類の平和と発展に貢献できる知識と経験、どのような困難にも立ち向かえる心と体を養うため、さまざまな遊びや、世代間交流、ボランティア、伝統文化、自然科学の体験を通じて、健全に成長できる環境整備を図ります。

18歳以下の子ともさんは町内、町外を問わず自由に、また気軽に参加できます。おじいちゃん、おばあちゃんもお孫さんといっしょに遊びに行かれてみてはいかがでしょうか。

祝 岡垣町情報プラザ人の駅落成



木原議長

〈5月1日開館しました〉

住民と行政が
一体となった
町づくり

平成16年第一回定例会が、平成16年3月2日から22日までの21日間の会期で開催されました。

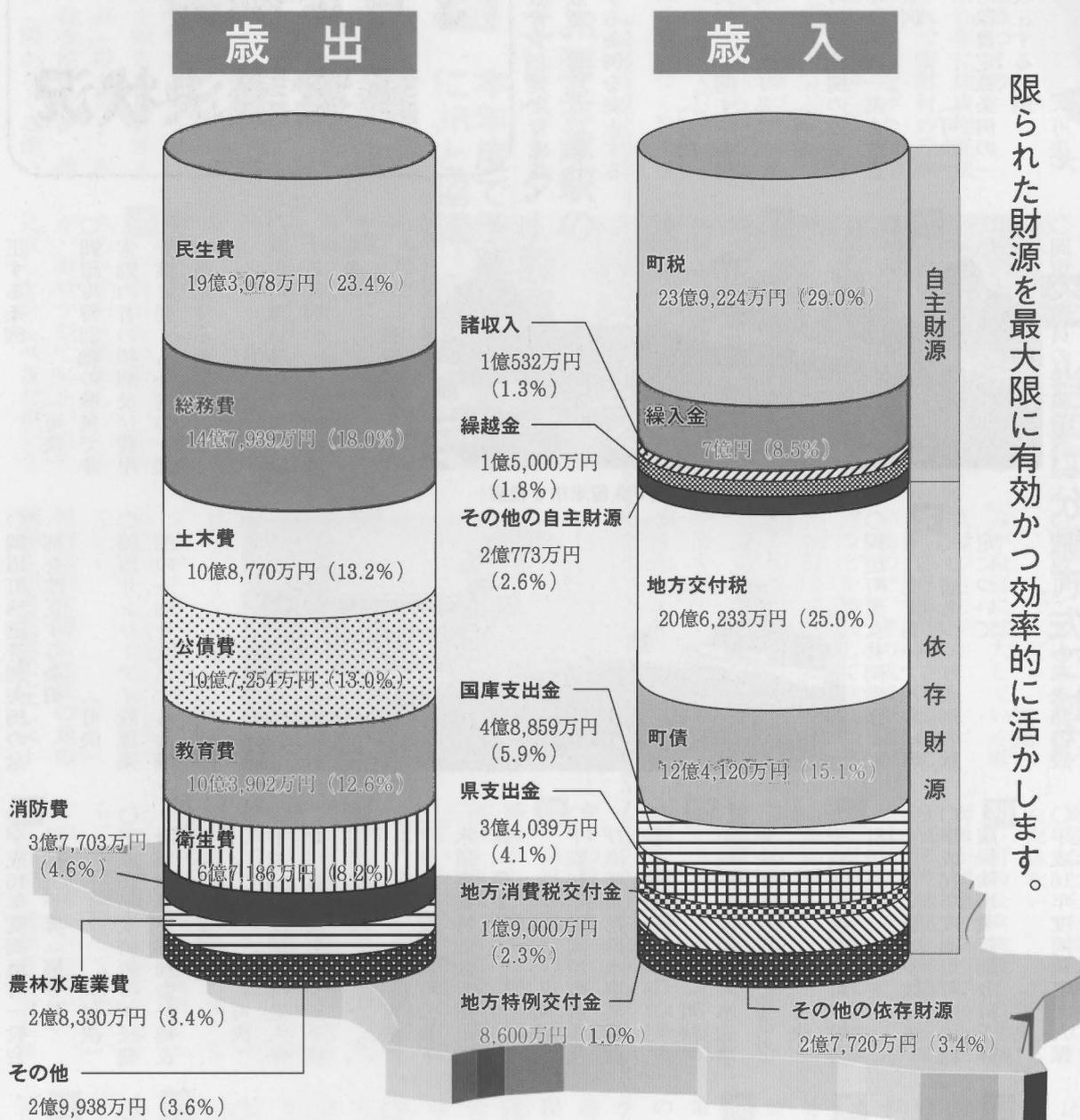
この3月定例会では、16年度の当初予算をはじめ、一般会計、特別会計の補正予算、吉田滋青少年健全育成基金に関する条例の廃止、男女共同参画に関する条例の制定、職員の定数条例、職員等の旅費に関する条例、職員の退職手当に関する条例の整備など議案27件について審議され、すべて可決されました。

新年度予算の主な内容としては、JR海老津駅のエレベーター設置、道の駅の整備、中学校給食施設整備など、新たなまちづくりに向けた施策が行なわれます。

〈平成16年度一般会計予算〉

総額177億7、600万円

限られた財源を最大限に有効かつ効率的に活かします。



平成16年度会計別予算

会計名	本年度予算額	前年度予算額	比較増減	増減率	
一般会計	82億4,100万円	76億8,400万円	5億5,700万円	7.2	
〈一般会計実質(H7・8減税補てん債除く)〉	(77億8,130万円)	(76億8,400万円)	(9,730万円)	(1.3)	
特別会計	国民健康保険事業	28億2,277万円	26億5,451万円	1億6,826万円	6.3
	老人保健事業	37億9,834万円	37億2,247万円	7,587万円	2.0
	住宅新築資金等貸付事業	424万円	428万円	△4万円	△1.1
	公共下水道事業	17億9,636万円	18億1,483万円	△1,847万円	△1.0
	農業及び漁業集落排水事業	1億6,817万円	5億7,861万円	△4億1,044万円	△70.9
水道事業会計	9億4,515万円	7億9,805万円	1億4,710万円	18.4	
合計	177億7,602万円	172億5,675万円	5億1,927万円	3.0	

3月定例会 議案議決状況

正する条例

(可決)

○岡垣町特別職の職員で非常勤の者の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

(可決)

○岡垣町職員等の旅費に関する条例の一部を改正する条例

(賛成多数可決)

○吉田滋青少年健全育成基金の設置、管理及び処分に関する条例を廃止する条例

(可決)

○記号式投票に関する条例の一部を改正する条例

(可決)

○岡垣町附属機関の設置に関する条例の一部を改正する条例

(可決)

○岡垣町職員定数条例の一部を改正する条例

(可決)

○議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正



(男女共同参画で久留米市を視察)

○岡垣町職員の退職手当に関する条例の一部を改正する条例

(賛成多数可決)

○岡垣町漁港管理条例の全部を改正する条例

(可決)

○岡垣サンリーアイ設置条例の一部を改正する条例

(可決)



○岡垣町男女共同参画とともに支えあい、ともに輝く「まちづくり条例」の制定について

(可決)

○岡垣町こども未来館の設置及び管理に関する条例の制定について

(可決)

○平成15年度岡垣町一般会計補正予算(第6号)

(可決)

○平成15年度岡垣町国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)

(可決)

○平成15年度岡垣町老人保健事業特別会計補正予算(第2号)

(可決)

○平成15年度岡垣町公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)

(可決)

○平成15年度岡垣町農業及び漁業集落排水事業特別会計補正予算(第2号)

(可決)

○平成15年度岡垣町水道事業会計補正予算(第2号)

(可決)

○平成16年度岡垣町一般会計予算

(賛成多数可決)

○平成16年度岡垣町国民健康保険事業特別会計予算

(可決)

○平成16年度岡垣町老人保健事業特別会計予算

(可決)

○平成16年度岡垣町住宅新

築資金等貸付事業特別会計予算

(可決)

○平成16年度岡垣町公共下水道事業特別会計予算

(可決)

○平成16年度岡垣町農業及び漁業集落排水事業特別会計予算

(可決)

○平成16年度岡垣町水道事業会計予算

(可決)

○土地改良事業の施行について

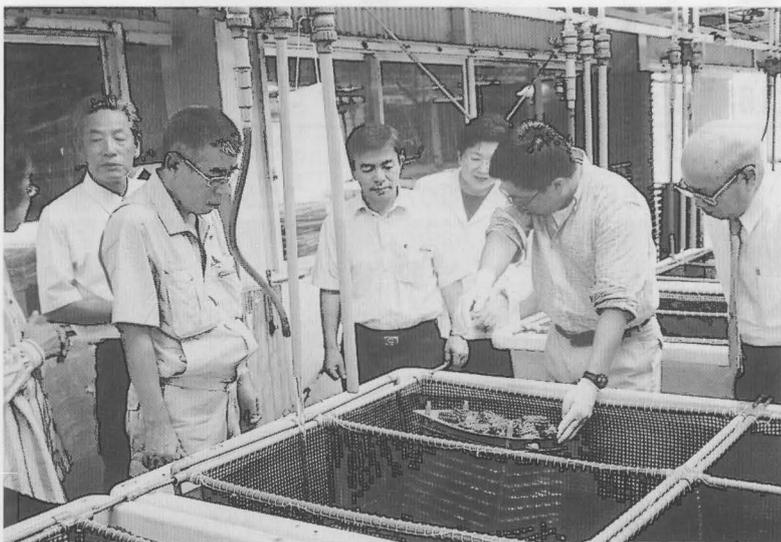
(可決)

○岡垣町道路線の認定について

(可決)

○(仮称)岡垣町駅前情報センター及び岡垣町情報ネットワーク施設整備工事請負契約の変更について

(報告)



(漁業活性化で県漁業栽培センターを視察)



大堂 園治

問 公共施設の全面禁煙は

答 当面は分煙方式で対応

問 住民の健康づくり
平成15年に健康増進法が施行され、市町村の役割と責任が明確になったが、町長の基本的認識と対応は。

住民のニーズに合った新しいメニューになってくるが。

答 3カ年計画で実施しているもので、その成果や問題点を整理して検証のうえ検討して行きたい。

問 法に基づき、住民としよによって健康づくりの重要性を考え、いろいろな施策に取り組んで行きたい。今後の健康づくりには

進モデル事業区に指定され、区民が一体となって事業推進にあたり成果を挙げてい

問 町は自然との調和を町づくりの理念としており山や海を活かした遊歩道を整備すべきと思うが。

答 当面は分煙方式で対応したい。

問 町は自然との調和を町づくりの理念としており山や海を活かした遊歩道を整備すべきと思うが。

答 計画している。公共交通体系整備法の実行を早めて対応していきたい。

問 緑ヶ丘区は地域保健推進モデル事業区に指定され、区民が一体となって事業推進にあたり成果を挙げてい

問 町は自然との調和を町づくりの理念としており山や海を活かした遊歩道を整備すべきと思うが。

問 JR海老津駅のエレベーター設置は

答 本年度で予算化し、早急にJRと協議



竹内 和男

問 町民へ財政状況の説明を合併問題で、町民へ財政状況の説明は明確にされているのか。

答 各町の財政状況を数値化して説明した。十五団体約五百人の町民を対象に、財政状況を報告。遠賀郡4町基金残高(貯金額)・起債残高(借金額)及び、地方交付税(国からくる使い

みち自由なお金)など各町の違いをグラフ化したうえ、数値で表示し説明した。(14年度資料)今後はできる限り新しい数値を使用したい。

問 町職員互助会へ一千四百九万五千円を補助しているが、財政が厳しい中、自ら見直しを計るべきだがどう

答 町が職員の健康増進の事業が直接できないので、職員互助会へ一定の補助を行なっている。互助会は1日レクリエーション・スポーツ大会・郡内4町職員によるスポーツ大会などを行なっている。

問 町が職員の健康増進の事業が直接できないので、職員互助会へ一定の補助を行なっている。互助会は1日レクリエーション・スポーツ大会・郡内4町職員によるスポーツ大会などを行なっている。



自分のための健康づくり



急な階段は高齢者にとって大変 早期にエレベーター設置を

問 ホームページで交際費の公開を

答 情報公開制度を利用



西田 陽子

交際費の適正、透明な使われ方を求む

問 交際費から町四役、議員の弔慰金として十数万円の支出基準がある。郡内の他の3町と比較しても突出しており住民感覚からかけ離れている。十万円あれば各小学校に三万円、グストティーチャーなど教育的費用に充てられる。

答 支出基準は妥当性がある。町政に対し功労されてこれら、社会通念上認められるものである。現時点で見なおす必要はない。

問 年末の議員と執行部の懇親会に十数万円支出されている。(参加者は一人八千円を出している)おかしいで、都市構造や新市庁舎の位置に関して臨んでいく。合併協定の可否の前に住民説明会と住民投票を視野に入れた住民意向把握をしていく。

問 年一度の議会との懇親会、行政運営上の政策等を論ずる場であり、町づくりのために必要不可欠のものである。

問 職員の疲れ会に毎回一万円を寸志として支出されている。町民のために仕事をしている職員に町民の税金を使うのはおかしい。交際費とは身内に使うものではなく、外部との折衝に使われるものだと思うが。

答 私省会費として出している。内部とはいえ交際費として支出できる規定がある。公務の一環として支出している。

問 なぜ監査がないのか。

答 地方自治法に基づき監査を受けている。

問 ホームページ等で交際費の公開をしてはどうか。

答 宗像市では一階のロビーで字の予測と説明されたが。国保税は平成8年度に税率の引下げを行ない現在に至っている。

現在医療費が増大し、国保財政を圧迫し、平成15年度も赤字が予測される。決算を見ながら税制改正を、国民健康保険運営協議会に諮問したい。

その結果により、平成16年度において税制改正を検討する。

問 国保の実態は国保税の滞納世帯の増加、資格者証・短期保険証の発行が、年々増加している。

この上に国保税を上げると一層実態が悪化するが、低所得世帯への配慮は考えているのか。

答 不況によるリストラや高齢者の増加で、低所得者世帯は年々増加している。国保税の改正をする場合は、低所得者への配慮をしつつ、軽減割合を決定したいと考えている。

自由に関覧することができることがある。

情報公開制度を活用することがある。

合併問題について

合併しない場合、検討しておくべき具体的重要課題は何か。

第4次総合計画の推進と行財政の効率化である。

財政面だけが課題か。

人材の育成が一番大切なのではないのか。

いつの時代も人材を活用しながら町づくりを推進

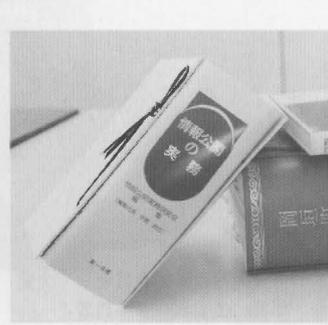
合併問題について

問 合併協議の場で最低譲れないものは何か。

答 合併は住民福祉向上のための手段であって目的ではない。

合併協議に臨む岡垣町の基本姿勢は、財政効率化とともに、新市建設計画に新市としての発展性を折り込む事が大切であるとの考え

問 国保税の低所得者への配慮は



合併についての協議は夜遅くまで続く



平山 弘

問 国保税の低所得者への配慮は

答 軽減割合を考えている

問 国保税の低所得者への配慮は

答 軽減割合を考えている

問 国保税の低所得者への配慮は

答 軽減割合を考えている

問 国保税の低所得者への配慮は



合併についての協議は夜遅くまで続く



さまざまな議題について協議が行なわれている

問 合併問題について
町長は住民説明会と住民意向調査・把握の必要性について発言してきている。明確な態度表明が必要な時期にきていると思うがどうか。

答 住民説明会と住民意向調査については、合併協議会の可否の判断をする前に実施すべきとの考えにかわ

りはない。ただし、その手法、時期については他の3町との調整も必要だし、今後議会とも協議の上、決定したいと考えています。現在の合併協議会の審議状況からすると事務事業の調整が進んでいないところもあるので、私としては今少し協議の状況を見極め、情勢を把握し、手法、時期を決

問 定したいと考えています。
3町との協議をするにしても町長としての構えもいる。どういう構えで協議に臨む考えなのか。

答 3町との協議もありますが、住民意向調査を岡垣町独自の方法も含めまして、議会と協議しながらやらねばならないと考えている。

問 榎高町長は合併協議会で合併の可否のまとめをする前に住民説明会と何らかの住民意向調査を行なう考えを議会答弁だけではなく出前講座でも住民に説明してきているし、住民意向調査の中には住民投票も含まれる事も言ってきている。また、12月議会では「合併で住民投票の実施は住民の利益につながる」と答弁している。住民からこのことについて要望も出ている。これらの事を踏まえて結論を出すということですか。

答 そのとおりです。



細川 光利

問 国のおしつけ合併(その3)
4町の行財政比較は合併を考える基礎認識として重要である。今国会に政府が合併期限延長の新合併法案を提出した事で押し付けの本音ははっきりした。

国の政策失敗による七百兆円の赤字財政を地方に押し付けるものであり、一方

では交付金、補助金の削減、縮小、税源移譲の先送りなど地方自治体の財政危機に拍車をかけてきている。
4町合併の先行きが不安である。
4町は地域の特性と歴史を持ち、各町は行政の状況がある。行財政の比較について答弁を求める。

答 各町の町づくり基盤整備面では大きな差がある。町の姿勢は第4次総合計画、4町新市建設計画のスケールメリットを基本にして協議、判断の是非を考えて行く。
合併協議会の多数決方式の問題について
来年3月の合併期日か

ら逆算して多数決に流れているのではないのか。
例を上げると、議員任期を合併後2年間延期することを多数決で決定した。財政危機を主張しながら2年間72名定数を決めることは大問題である。定数三十名と比較すれば議会費だけで2年間四億円以上の無駄遣いになる。
町民の暮らし、福祉向上を優先的に考えて審議をもつと深めるべきである。安易に多数決に流れると法定協

議会の決定事項を町民に納得できる説明ができないのではないのか。
答 議事については、全会一致を原則とし、ただし意見が分かれ、調整がつかない場合は会長の判断により出席委員の三分の二以上をもって決定する規則を定めている。



合併に関心を示す多くの傍聴者

問 協議事項は多数決で決定か
答 出席委員の三分の二で決定

問 住民投票は住民の利益につながると思うか
答 そのとおり



久保田 秀昭

議会のひろば

1. 議会運営委員会とは

円滑な議会の運営を期するために、議会運営の全般について協議し、意見調整を図る場として設置された委員会です。

- ① 会期の決定、議事日程の作成などの議会の運営に関すること
② 議会の委員会条例、会議規則等に関すること
③ 議案、請願、陳情、決議の審査など

2. 常任委員会とは

所管する事務および議案、請願・陳情等の審査を行うため、条例で定めた常設する委員会です。

委員会数は人口基準により異なり、町村の場合は4以内とされています。

議員は1つの常任委員しかありません。当選後の初議会において選任されます。

当町では総務常任委員会、文教厚生常任委員会、経済建設常任委員会の3委員会が設置されています。

3. 特別委員会とは

特別委員会は議会の議決により、特定の案件を審議するために設置される委員会です。審議が終了すると特別委員会は消滅します。

当町では合併に関する調査特別委員会、中心市街地活性化に関する調査特別委員会、中西部地域観光開発に関する調査特別委員会の3委員会が設置されています。

問 ふれあい農園の有効活用は

答 子ども達の遊び場、ボランティアの交流の場として活用



矢島 恵子

子ども未来館の事業運営とエンゼルプランについて

問 子育て支援のニーズとその支援についての考えは。

答 子育て支援の充実を図る手段として、子ども未来館の建設を行なった。

子育て支援センターで行なう事業として

- 1、育児不安等についての相談指導(出張相談所や電話相談を含む)

- 2、子育てサークル等の育成・支援

- 3、子育て支援ネットワークづくり

- 4、子育てに関する情報の収集及び提供

- 5、特別保育事業の実施

(一時保育等)

問 子ども未来館の屋外環境整備についての考えは。

答 子ども未来館開館後のふれあい農園の有効利用については、関係者の意見聞き、協議調整を行なったうえで来館者とボランティア等との交流の場として、より良い活用を図って行きたい。

問 公共交通機関(バス等)の計画について

答 公共交通機関実施計画の遅れと見直しについての考えは。

答 公共交通体系整備計画

の策定にあたり、アンケートやインタビュー調査による基礎資料の収集を行ない学識経験者、住民代表、各種団体、交通事業者、議会等のメンバーでワークショップを開催し、現状の交通体系の問題点・課題等を聴取し、岡垣町に適した交通施策の方向性と具体的な施策メニュー、行政及び利用者の費用負担、実施効果等を検討し、



急がれる公共交通体系の整備

本年度中の策定を旨し取り組んでいる。

編集後記

青春の譜

平均寿命がますます延びており、日本は世界一の長寿国である。人の一生には節目があると言われるが、青春時代とは人生の或る期間を言うのではなく、心の様相を表現する言葉として、使われるようになったのが常識化している。

優れた創造力・逞しき意思・炎ゆる情熱・怯懦を却ける勇猛心・安易を振り捨てる冒険心・こう言う心の様相を「青春」と言うのだとサミュエル・ウルマンは本に書いている。

私も同感の至りで、六十歳を越えた今日でも人生訓として大切にして努力中である。

年を重ねただけで人は老いない。理想を失う時に初めて老いがくる。

歳月は皮膚のしわを増やすが、情熱を失う時に精神はしほむ。

年は七十であろうと十五であろうと、その胸中に抱き得るものは何か。

自然や社会の微妙な変化を心にしつかり刻み込み、感性を高めていくことこそ人生でもっとも大切であろう。たゆまぬ自己研鑽・理想を求める情熱そして感性の高揚への心掛けを持ち続ける限り、人生は青春と言えるのではないだろうか。

いつまでも「青春」で過したく願うのは、人間としての共通の欲求ではないだろうか。(大堂園治)

議会広報委員会

- 委員長 竹内和資
委員 土屋清
委員 曾宮良壽
委員 平山治
委員 大平山治